



経済産業省
九州経済産業局

九州経済産業局はSDGsを支援しています。



九州地域における 次世代女性リーダー育成プロジェクト (WINK)

平成30年9月

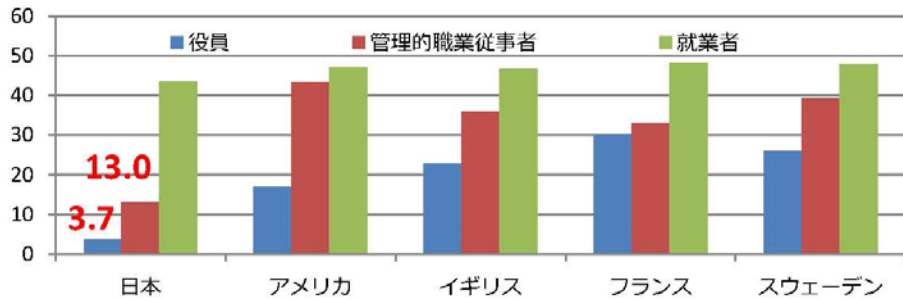
WINK実行委員会

事務局 地域経済部地域経済課（産業人材政策担当）

女性リーダーを巡る現状

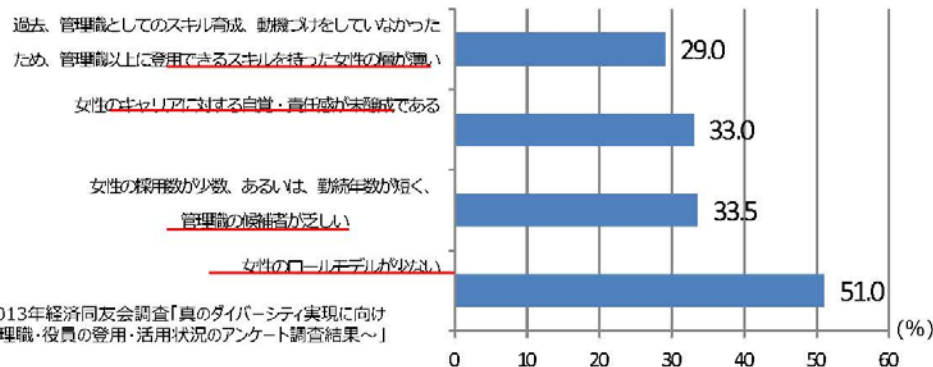
- グローバル化の進展、市場ニーズの多様化といった社会環境の変化に対応するためには、経営層に女性など多様な人材を登用することが重要。
- 他方、我が国における役員レベルの管理職比率は3%台にとどまり、諸外国と比べて極めて低い。
- 九州地域においては、課長相当職以上の管理職比率は17.9%。全国と比較すると上回る水準にあるものの、ロールモデルが少ない、管理職候補となる女性の層が薄い等の課題もあり、更なる取組の強化が必要。

◆ 役員・管理職の女性比率は、先進国の中で最低水準

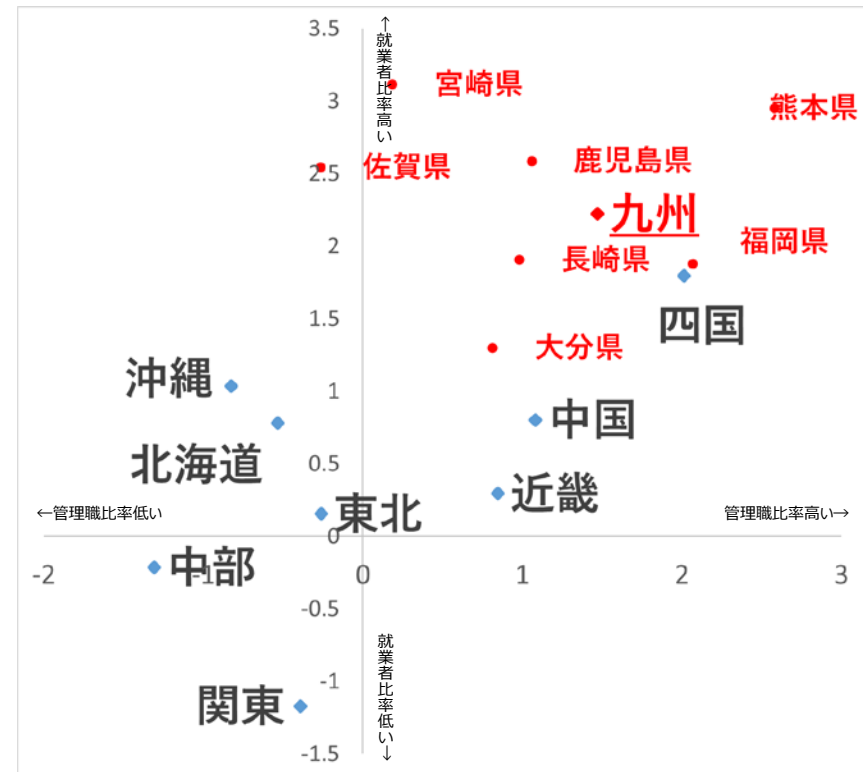


1. 「管理的職業従事者」及び「就業者」については、「平成29年版男女共同参画白書」に基づき、作成。日本、イギリス、フランス、及び、スウェーデンは2016(平成28)年の値。アメリカは、2013(平成25)年の値。
2. 「役員」については、日本は、東洋経済新報社「役員四季報」(2018年版)に基づき作成。2017(平成29)年7月の値。その他の国は、米国の国際非営利団体「国際女性経営幹部協会」(CWDI)「Comparative Percentages of Women Directors」に基づき作成。2015(平成27年)1月の値。

◆ 女性の管理職・役員の登用・活用を促進するにあたっての主要課題



◆ 九州地域における女性の活躍の現状



WINK※開催概要

(※『WINK』は、Women's Initiative for Next-generation in Kyushu の略)

- WINKは、九州地域における将来のリーダー（経営者及び幹部）候補として企業・大学・行政機関等から推薦された女性管理職、管理職候補、起業家等を対象に、産学官が一体となって地域を担う知見の習得と人的ネットワークの構築の機会を提供。
- 開催期間は、平成30年10月～平成31年2月
- 講座内容は、身近なロールモデルとしての先輩女性リーダー等による講演、行政関係者や企業経営者等による勉強会（講演）、グループ別アクションプラン検討の3本柱で実施。

◆ 講演

- 将来の経営層・管理職などに求められる幅広い知見（リーダーシップ等）を習得するための講演や、身近なロールモデルとして、キャリアパス等のご紹介やアドバイスをいただく企業の女性リーダー等による講演を実施。

◆ 行政関係者や企業経営者等による勉強会（講演）

- グループ別政策検討テーマに関する知識を習得して頂くため、行政関係者や企業経営者等を講師に招き、政策や経済社会情勢に関する講義・双方向の意見交換を実施。

◆ グループ別「「Society5.0」の実現に向けた九州地域の経済成長に関するアクションプラン検討」

- 6名ずつの5グループに分かれ、グループ別に九州地域の経済成長に向けたアクションプラン検討を実施。グループリーダー（WINK実行委員）を中心に、グループ内の役割分担、サブテーマ、研究スケジュールを定め、自主的に取組んでいただく。（企業・大学・国・自治体 30名程度）
- 最終回には、参加者の所属企業の経営者層や経済団体関係者等を招いた「成果報告会」で、グループ毎にアクションプラン検討成果をプレゼン。

WINKの活動・成果報告を通し、参加者所属の企業経営者・経済団体関係者等に、次世代女性リーダー育成の重要性・その実現へのアプローチについての理解促進を図る。また、当局で実施する各種事業の中で当該成果報告をPRすることにより、幅広い分野において女性活躍を実感できる社会創出を目指し、九州地域のダイバーシティ経営の普及啓発、すそ野拡大等に資する。

WINK 全体プログラム（案）

※講演、勉強会テーマは予定（調整中）

開催日	時期	第1セッション	第2セッション	第3セッション
第1回	10月16日（火） 14：00～17：30	オリエンテーション	勉強会（講演） <u>Society5.0実現に向けて 日本のAI戦略と求められる人材</u> 講師：経済産業省 商務情報政策局 総務課長 伊藤 禎則氏	グループワーク （アクションプラン検討 テーマ決定）
第2回	11月13日（火） 14：00～17：30	講演 <u>変わらないために変わりつづける ～太宰府の歴史と文化～</u> 講師：太宰府天満宮 権宮司 西高辻 信宏氏	勉強会（講演） <u>シェアリングエコノミーで実現する 個人が主役の社会</u> 講師：（一社）シェアリングエコノミー協会 渉外部長 石山 アンジュ氏	グループワーク
第3回	12月17日（月） 14：00～17：30	講演 <u>テクノロジーが進化するこの世界の 片隅で必要になる大切なコト</u> 講師：（株）グルーヴノーツ 会長 佐々木 久美子氏	勉強会（講演） <u>Connected Industries推進を通じた スマートものづくりの実現</u> 講師：経済産業省 製造産業局 ものづくり政策審議室参事官 徳増 伸二氏	グループワーク
第4回	1月23日（水） 14：00～17：30	講演 <u>リーダーシップ論（仮称）</u> 講師：公立大学法人福岡女子大学 理事長・学長 梶山 千里氏	勉強会（講演） <u>コーポレート・ガバナンス（仮称）</u> 講師：EY新日本有限責任監査法人 経営専務理事 大久保 和孝氏	グループワーク
最終回	2月13日（水） 14：00～17：30	講演 <u>Society5.0： 多様な参画で描く私たちの未来</u> 講師：福津市 副市長 松田 美幸氏	WINK活動報告 成果報告会 講評（経済産業省経済産業政策局 審議官 新居 泰人氏）	

WINK アクションプラン検討テーマ

「Society5.0」※の実現に向けた九州地域の経済成長のための アクションプラン検討テーマ

1	暮らす	「新たな街」づくり(安全・安心、エネルギー、観光・文化)、シェアリングエコノミー、FinTech 等
2	生きる、学ぶ	健康、医療、介護、社会人の学び直し(リカレント教育)、Edtech 等
3	生み出す、手に入れる	スマートサプライチェーン(サービス、ものづくり、農業)、製造・生産現場における高度化・効率化 等
4	移動する	ヒトの移動(自動走行)、モノの移動(隊列走行・ドローン) 等

※Society5.0（超スマート社会）：必要なもの・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要なだけ提供し、社会の様々なニーズにきめ細やかに対応でき、あらゆる人が質の高いサービスを受けられ、年齢、性別、地域、言語といった様々な違いを乗り越え、生き活きと快適に暮らすことのできる社会。（第5期科学技術基本計画）

WINK アクションプラン検討/グループワークの進め方

開催日	政策立案フロー	検討事項
第1回 (10月16日(火))	アクションプラン検討テーマ決定	◇参加者が所属する各社（機関）の課題等の共有からテーマを決定 ◇役割分担 ◇今後のスケジュール
第2回 (11月13日(火))	課題設定 課題解決に向けた仮設定 	◇「Society5.0」の実現による目指すべき社会を設定 ◇実現に向けた課題の把握と掘り下げ ◇重要課題の絞り込み
第3回 (12月17日(月))	 現状調査・分析 検討	◇事例研究・データ収集、分析 ◇課題解決策の検討 ◇検討結果のまとめ
第4回 (1月23日(水))	 アクションプラン策定	◇プレゼン内容の肉付け ◇資料作成
最終回 (2月13日(水))	成果報告	

WINK 実施体制

WINK参加者（産学官交流型）

将来のリーダー候補（管理職、管理職公募、起業家等）として企業・大学・行政機関等から推薦された者

6名×5グループで構成

Aグループ

Dグループ

Bグループ

Eグループ

Cグループ

アドバイザー

各グループに対して、グループワークのアドバイス・サポート
外部有識者

九州経済産業局 幹部

WINK実行委員会

九州経済産業局総務企画部長（実行委員長）

産学による女性リーダー・九州経済産業局女性職員

【事務局】九州経済産業局地域経済課